様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	**愛国学園保育専門学校**
設置者名	**学校法人　愛国学園**

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
保育専門課程	**幼児教育科（２年制）**	夜・通信	**１０単位**	**７単位**	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバスに授業科目一覧の形で学生に示してある。シラバスはホームページで公開。
（掲載：https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/）

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	**愛国学園保育専門学校**
設置者名	**学校法人愛国学園**

１．理事（役員）名簿の公表方法

学校法人愛国学園のホームページで公開。
（掲載：https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure）

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	**元文部大臣・農林水産大臣**	**2025.11.3 ～ 令和11年度定時評議員会**	**学校法人の運営全般**
非常勤	**元会計検査院事務総長 現公会計研究協会会長**	**2022.9.15 ～ 2026.9.14**	**学校法人の運営全般**
（備考）			

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第２号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	**愛国学園保育専門学校**
設置者名	**学校法人　愛国学園**

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

【作成について】

各授業科目については、毎年度、学内会議（カリキュラム委員会）により、授業科目の設定を行い、各々の授業担当教員によってシラバスを作成する。

シラバスの作成は、シラバスガイドラインに基づき、授業科目名、必要単位数、担当形態、担当教員名、授業の到達目標及びテーマ、授業の概要、授業計画、テキスト、参考書・参考資料等、学生に対する評価に関する事項は、共通して記載することになっている。

【時期について】

シラバスは、１月～２月に担当教員が作成したものを３月上旬まで取り纏め、部内で文科省のコアカリキュラム等との整合性を調整し、３月中にシラバスを冊子とする。シラバスはホームページ上に公開する。

授業計画書の公表方法	（**掲載：**https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/）

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

学則において、単位取得の認定、評価、卒業及び資格取得について規定している。また、試験及び学修成績の判定については、学則の規定によるほか「学修成績の判定に関する規則」により成績判定を行っている。

（参考）

第１２条　　単位修得の認定は、各科目の所定の時間を履修した者について、試験・論文その他平素の学習の状況を総合評価し、これを行う。

規則第３条　　試験は、筆記、レポート、口述等により実施する。

規則第９条　　学修成績の評点は、各授業科目につき１００点をもって満点とする。

２　定期試験等の評価は、Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄをもって表し、Ｃ（６０点）以上を合格とする。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 学修評価の方法については、成績の総合的な基準として、ＧＰＡを取りいれて、これをホームページで公開することにしている。 当校では、各授業科目の学則に定める４段階の成績評価に対応して、評点を意味するＧＰ（Ｇｒａｄｅ　Ｐｏｉｎｔ）を付与して、付与されたＧＰに単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割ることで、履修科目の成績評定平均値を意味するＧＰＡを算出することにしている。 学期単位のＧＰＡ（学期ＧＰＡ）と入学時から当該期までのＧＰＡ（通算ＧＰＡ）に分かれ、集計、分析することによって、学習成果を測定する方法の１つとしている。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	（掲載：https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/）
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 本校のディプロマシーポリシーでは、建学の精神である、「社会人としては、豊かな知識と技術をもって経済的に独立し、家庭人としては、美しい情操と強い奉仕心を持つ」を基に、学則に定める、教養科目１０単位、専門科目８２単位の合計９２単位を取得し、以下の能力を身につけた者に対して、保育士となる資格及び幼稚園教諭２種免許状を付与するとともに、専門士（保育専門課程）と称することができることにしている。 １．保育者としての基礎知識を修め、子ども・保護者・地域住民に信頼され、多様な文化や生活に対応できる知識と幅広い教養を身につけ適切な支援をするための能力や技能を確保すること ２．優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、保育・幼児教育の分野において貢献できる使命感、倫理観、責任感、実践力を身につけていること ３．幼児教育・保育に関する学びを通して多様な社会に対応できるような豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を受容したり尊重したりするスキルを身につけること ４．学生一人ひとりが、演習、実習などを通して様々な課題に自ら取り組み解決する学修経験を重ねることで、その場に応じた活用力を有すること	
卒業の認定に関する方針の公表方法	（掲載：https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/）

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	**愛国学園保育専門学校**
設置者名	**学校法人愛国学園**

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	**毎年６月下旬に最新情報をホームページに公開。** https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	**同上**
財産目録	**同上**
事業報告書	**同上**
監事による監査報告（書）	**同上**

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉	**保育専門課程**	**幼児教育科**	**○**	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	**昼**	**９２ ／単位**	**４１ /単位**	**４０ /単位**	**１０ /単位**		**１ /単位**
			／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
１００人	**５６人**	**人**	**７人**	**１６人**	**２３人**

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） **様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１.を参照**
成績評価の基準・方法
（概要） **様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３.を参照**
卒業・進級の認定基準
（概要） **様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４.を参照**
学修支援等

（概要）
本校は、クラス担任制を採っていて、学生の日常的・全般的な学修に係る指導及び相談に対応している。また、本校は小規模な学校であることから、学生と教職員相互の顔が見える利点を活かして、学生の個人情報に配慮しつつ、全教職員間で学生に関する情報の共有を図っており、学生からの相談には全教職員が対応できるように努めている。また、学生相談室を設置し教育カウンセラーや教職員が対応できる体制を整えている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
３０人（100%）	人（　　%）	３０人（100%）	人（　　%）

（主な就職、業界等）
幼稚園（チェリー幼稚園、すずらん幼稚園等）、保育園（聖華こうどう保育園、妙典保育園等）、認定こども園（葛西めぐみこども園等）、公務員（墨田区）等

（就職指導内容）
就職指導専任の教員を主体に、全教職員で取り組むこととしている。具体的には、学生が希望する就職先に就職できるように、就職ガイダンスや就職説明会、学生一人一人の職業適性検査や個別指導を実施するとともに、先輩からの体験談を聞く機会を設けるなどしている。
なお、２年の後期授業のうち「就職指導」として１コマの授業を設定している。

（主な学修成果（資格・検定等））
幼稚園教諭２種免許状、保育士資格

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
６１人	４人	６．６%

（中途退学の主な理由）
進路変更、一身上の都合による

（中退防止・中退者支援のための取組）
入学後の学習感の変化、対人関係、学業、出席率等のさまざまな悩みに対応し、悩みを一人で抱え込まないよう担任及び責任を持って指導・助言を行うアドバイザー教員を置いて対応している。

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
幼児教育科（2 年制）	**380,000 円**	**480,000 円**	**355,000 円**	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） **前年度評価については学校ホームページで公開** （掲載：http://aikokugakuen_ac.jp/）		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者として、保育関連で地域の幼稚園長、評価有識者、卒業生などを含む学校関係者評価委員会を組織し、自己点検評価結果を踏まえ、それぞれの知見を活かした教育内容・学校運営等について評価を行っている。 評価内容は学内で報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
コンサルタント会社役員	**2025.10.1 ～2027.9.30**	**財務関係有識者**
私立幼稚園園長	**2025.10.1 ～2027.9.30**	**業界関係者**
私立保育園園長	**2025.10.1 ～2027.9.30**	**業界関係者　卒業生**
第三者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） **前年度評価委員会の報告書はホームページで公開** （掲載：https://www.aikokuhosen.ac.jp/disclosure/）		
（備考）		
第三者評価は未実施であり、現在のところ実施予定はないため、上記表中の第三者評価に係る各項目は、昨年度に実施した学校関係者評価に関する情報を記載している。		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://aikokugakuen_ac.jp/